

世界の腕時計

WORLD WRIST WATCH
WORLD MOOK
No.140 ワールドムック1201
令和元年7月20日発行
(通巻1201号)

メカ、デザイン、歴史、どれをとっても
腕時計ほどおもしろいものはない!

WWW
WORLD WRIST WATCH

〔特集〕2019年ブランド別新作情報〔バーゼル編〕

堅実さのなかで一点の
輝きの創造に臨む

TIME TO MOVE

転換期に挑むスウォッチグループ

ジャケドロー「ドロビカル・バード・リピーター」
ルイ・ヴィトン「ダンブルースピン・タイムエラー」
NHウォッチ「NHタイプ1B」



ユンハンス "WG マックス・ビル バイ ユンハンス クロノスコープ" & "マックス・ビル バイ ユンハンス オートマティック Ltd1000"

バウハウス創設100周年を記念したふたつの新作



「マックス・ビル バイ ユンハンス オートマティック Ltd1000」。デッサウ校の白壁と校舎をイメージしたマット仕上げのシルバー文字盤とアンスラサイト・カラーのケースが特徴。針と日付け表示の赤はエントランスのドアに着想を得ている。ストラップのグレーはバウハウス建築のコンクリートに因んだもの。直径38.0mm×厚さ9.7mmのPVD加工のSSケースに自動巻きのCal.J800.1(ETA2824-2ベース。25石、毎時2万8800振動、パワーリザーブ約38時間)を搭載。カーフレザー・ストラップ。3気圧防水。価格18万1440円。限定1000個。

「WG マックス・ビル バイ ユンハンス クロノスコープ」。マックス・ビルコレクションでは初の18KWGケースを採用。ホワイトの文字盤はバウハウス・デッサウ校(現・バウハウス・ビルディング。ユネスコ世界遺産)の白壁をイメージし、日付け表示の赤は同校のエントランスを象徴するカラーである。直径40.0mm×厚さ14.4mmの18KWGケースに自動巻きクロノグラフのCal.J880.2(ETA7750ベース。25石、毎時2万8800振動、パワーリザーブ約48時間)を搭載。ブラック・カーフレザー・ストラップ。3気圧防水。価格105万8400円。限定100個。

「機能主義的造形」の啓蒙を掲げてドイツのヴァイマルに創立された美術学校の「バウハウス」は今年、創設100周年を迎えた。工芸、写真、デザイン、美術、建築などの総合的な教育を行なったが、ナチス・ドイツの弾圧によって1933年には閉鎖を余儀なくされた。しかし教師たちの多くがアメリカに亡命し、その理念を世界に広め、モダン・デザインに大きな影響を与えたといわれる。

スイス人のマックス・ビル(1908~1994)もバウハウスで学んだひとりだった。1927年に同校に入校し、卒業後は絵画、彫刻、建築、工業デザインなど幅広い分野で活躍した。機能を徹底的に追求した無駄がない造形美のプロダクトを数多く残し、1956年にユンハンスが彼の協力を得て製造を開始した時計も代表作のひとつである。'62年には腕時計も発売。今年、同社はバウハウス100周年を記念してふたつの限定モデルを発表。裏蓋側にはバウハウス・ビルディングに記されたBAUHAUSの文字と特徴的な赤のドアが施される。(T.K)